

事業所名 泉大津市立児童発達支援センター

公表日 令和 7年 5月 3日

利用児童数 44

回収数 19

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	53%	21%	21%	5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>もう少し教室が広いといいなと思ったことがあります。</li> <li>もう少し教室が広くてもいいかな?とは思いますが概ね満足しています。</li> <li>もう少し広くても良いのかなとは思いますが、法で定められた最低限の広さは確保されているが、保護者が入るとパンパンになってしまって動けなかったりするでもう少しスペースが欲しいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教室面積を拡張することは難しいですが、家具の配置を工夫する等、少しでも広く使用できるように検討いたします。</li> </ul>
	2 職員の配置数や専門性は適切である	47%	37%	5%	11%	<ul style="list-style-type: none"> <li>ST、OTどちらも訓練の先生が体調不良の為、訓練が長期にストップしてしまうことがあり、複数人の確保が必要と感じます。</li> <li>訓練が出来ていないので気になる程度です。</li> <li>過配をして下さって、細かいところまで御指導頂けたのがとてもよかったです。</li> <li>OTやST訓練が止まったりするので、訓練をしっかり継続出来るようにして頂きたいです。</li> <li>言語聴覚士さんの不在で訓練未実施が多いかと感じています。</li> <li>ST、OTのスタッフの数が足りていないように思います。体調不良などで休みになると、その代りのスタッフがいないかたりで、もう少し人数がいても良いのかなと思います。</li> <li>可能であればもう少し人数に余裕が欲しいです。個人が無理をすれば回るといいう形が通常にならないようにしたいと思えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の退職や休職で一時期OT/ST訓練の実施ができなくなり、ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。</li> <li>現在は、新規職員の確保、休職者の復職により、徐々に訓練を再開しております。</li> <li>今後は、急な欠員等が出て、訓練継続できる体制を整えていきたいと思えます。</li> </ul>
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	79%	11%	0%	11%	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵カード等でわかりやすくしていただけてます。</li> <li>児の特性に応じて様々な工夫をしてくださっていますがそもそも建物の構造がそれに適していない為限界があると感じています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>建物本体を改修することは難しいですが、引き続き環境面や支援方法の工夫により、お子様の特性に適した支援を行っていきます。</li> </ul>
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	89%	11%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>例えば聴覚が過敏で落ち着ける別の部屋とかありはいいのかなとも思ったり。</li> <li>どの時間に訪問してもいつも綺麗で掃除が行き届いており安心して通えます。</li> <li>OTの際に危険なことがあったので、安全性は良いとは言えない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リラックススペース等の確保は難しい状況にありますが、聴覚過敏のお子さんにはイヤマフを使用するなどの対応を取るようにはしています。</li> <li>OT室も狭いことで危険に繋がりがりやすい状況ではありますが、巧技台の置き方の工夫などで対処していきます。</li> </ul>
適切 な 支	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの姿を丁寧にみてくださり、その時の子どもの発達に合わせた取り組みや配慮をしてくださっています。</li> </ul>	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	79%	0%	0%	21%		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	89%	5%	0%	5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>この一年ですごく伸びました。</li> </ul>	
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	84%	0%	5%	11%	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい設定保育や園外活動が増えて子どももすごく楽しみにしています。</li> </ul>	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	53%	11%	26%	11%	<ul style="list-style-type: none"> <li>まだ一回しかしていないイメージなので（この前かもめこども園）もう少しあると嬉しい。</li> <li>一度しかなかったので回数を増やしてもらいたいです。</li> <li>少なかったように思います。</li> <li>かもめさんとの交流などが今後更に増えていくと嬉しいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域園との交流は、私共も機会を増やしていきたいと思っています。</li> <li>地域園とも相談しながら交流機会を増やせるよう努めます。</li> <li>地域の公園にも遊びに行く機会を設けており、その際地域の子どもたちと触れ合う姿も見られていますので、増やしていきたいと思えます。</li> </ul>
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	89%	5%	0%	5%		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	89%	11%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>学期ごとの懇談では丁寧な説明をいただけますが今後クラス保護者会などでもう少し機会が増えると感じます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>検討していきます。</li> </ul>
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われている	89%	0%	0%	11%	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペアレントトレーニングはとてもためになりありがたかったです。</li> <li>とても良い経験でした。本人以外のきょうだいの関わり方の参考にもさせてもらえました。少しだけ自分が変われたように感じました。</li> </ul>	

援 の 提 供	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていくか	68%	32%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・忙しそうであったり、登園と降園に必死でなかなか相談出来ない事あります。</li> <li>・概ね出来ていると感じていますが、普段のお迎えの時間より少し時間を取って話せる機会があればと思う時がありました。</li> <li>・普段、先生方も忙しい中、ゆっくり話す機会がなく、もう少し聞きたいなどか思っても聞けてないことも多々あります。</li> <li>・こちらもクラス保護者会などでもう少し発達の状況や課題について共有できる機会が増えればと思います。</li> <li>・月1回しか会わないので、子の発達状態を毎回説明している気がする。</li> </ul>	・保護者の方が相談しやすい環境や機会がつかれないか検討いたします。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	83%	17%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的ではありますがもう少し頻度を増やしてもらいたいです。</li> </ul>	・上記と同様に検討いたします。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	58%	16%	11%	16%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者交流の機会となるようにクラス懇談会を設けてもらえると嬉しいです。</li> </ul>	・上記と同様に検討いたします。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	84%	11%	5%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもへの対応に困った時、先生が時間を取ってくださり、知恵を貸していただきました。上手くいくとかいかないではなく一緒に悩んで考えてくれたということが大変ありがたいですし、うれしかったです。</li> </ul>	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	79%	16%	0%	5%		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	74%	5%	0%	21%		
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	89%	0%	0%	11%		
非 常 時 等 の 対 応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	74%	0%	0%	26%		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	63%	5%	0%	32%		
満 足 度	22	子どもは通所を楽しみにしている	74%	16%	0%	11%		
	23	事業所の支援に満足している	74%	26%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練が安定せず、1年間時間がもったいないなあと思う事がありました。</li> <li>・他の市に比べても時間が短いのがやはりネックです。園庭も放課後開放してくれる日とかあれば気兼ねなく外遊びできて嬉しい。</li> <li>・この一年で沢山のご指導、ご配慮いただき、子どもがすごく成長させていただきました。引き続き進歩しましても、続けていくこと、また新たなことを挑戦することを怠らないよう頑張っていきたいと思えます。</li> <li>・訓練が止まっているので継続して訓練が出来るようにして頂きたいです。</li> <li>・概ね満足していますが、大変難しい状況なのは承知はしていますが、やはり個別の訓練を従来通り実施していただける事を願っています。</li> <li>・訓練の日に5分前より少し早く到着したら、職員の方(事務員さん?)に来るのが早すぎる!と言われ、寒い日だったので建物の中で待機させてもらえないかとお願したら嫌味を言いつつ玄関に入れてくれたが、療育施設の事務員として時間調整の難しい子も多いと思うので、対応の仕方を改めてもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重なご意見ご要望をいただき、ありがとうございます。また、職員対応で不快な思いをさせてしまいお詫び申し上げます。職員対応については、今後このようなことが無いよう職員間で徹底いたします。いただいたご意見をふまえ、お子様・保護者様にとって良いサービスが提供できるように努めます。</li> </ul>

公表

## 事業所における自己評価結果（児童発達支援）

事業所名	泉大津市立児童発達支援センター					公表日	令和 7年 5月 3日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点				
環境・体制整備	1	利用定員と指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	58%	42%	・ 棚の置き方を工夫したり衝立を使用してスペースを区切りたりしている。 ・ 仕切りを使って活動と場所を区切り、狭くてもわかりやすく分けたり危険のないようにしている。				
	2	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	・ 子どもの安全を確保できるような職員配置を毎日調整している。 ・ 欠員が出た時にはクラス間でフォローしあいながら日々の保育を行なっている。				
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	83%	17%	・ 保育室をもっと活動ごとにコーナー分けができれば、子どももその場所では何をするかかわりやすいが、コーナー分けできるスペースが無いので衝立を使うなどしてコーナーを作っ工夫している。 ・ 視覚支援等を用いて、子ども達にもわかりやすくしている。				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	・ 食事の後の床拭きが充分にできていなく食べこぼしが残っている時があるので、声を掛け合っている人がやるようにしていきたい。 ・ 日頃行き届きにくい場所の掃除はもう少しこまめに行なったほうがよいと感じます				
	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	67%	33%	・ 目標設定は行っていますが振り返りがうまく行えていないように感じます ・ ケースミーティングを行い関係スタッフが話し合いを行い改善を心がけている。				
業務改善	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	・ 保護者の要望に耳を傾けてできる範囲のことを改善している。 ・ 座談会等で指摘のあった事で、改善可能な事は改善できるように努めている。				
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	83%	17%					
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	83%	17%					
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	・ オンデマンド研修や自己研鑽の外部研修など自発的に参加している。				
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%					
適切な支援の提供	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	75%	25%	・ 独自のアセスメントツールを使用しているが、もっと評価しやすいツールを検討中。				
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%					
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%		・ 支援スキルの向上に努める必要があると感じる。 ・ もう少しスモールステップでもいいと感じる。			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%					
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	92%	8%	書籍やSNS、ネットなど、様々な手段で情報収集し、子どもが楽しめるプログラムを提供している。				
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%		個別（OT/ST）と集団の情報共有をもっと密に行えることができればと思う。			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	92%	8%	ホワイトボード等を使用して職員間でも視覚的にわかりやすく打ち合わせをしている。				
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%		うまくいかなかった支援についてはあまり共有できていないように感じる。うまくいかなかった原因等に目撃して話し合いの場をもつ必要があと思う。			
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%		検証、改善にはあまりつながっていないことが多いのではないかなと思う。			
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	懇談を年3回行い、保護者のニーズを吸い上げたり家庭での困りごとについて相談に応じたりしている。				

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	児発管と保育担当が出席している。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100%	0%	市役所の子育て応援課と連携をとり支援を進めている。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	67%	33%	保育所等訪問支援で医療機関や幼稚園、相談支援と会議等で連携をとり支援を進めた。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	75%	25%		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%	0%	移行先へは必ず事前に引き継ぎを行なっている。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%	0%	進学する小学校へ事前に引き継ぎを行った。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	83%	17%	地域の事業所や関係機関と連携し、研修を行った。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	92%	8%		機会が少なかったので、もう少し増やしたいと思う。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	83%	17%		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	毎日の登降園時に保護者に子どもの様子をお伝えし共通理解を図っている。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	100%	0%	ペアトして学んだことを日常で使えるようにポイントをお伝えしている。	
	保護者への説明等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	
33		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%	0%	保護者懇談でお話し、不明点やご希望などを伺い同意を得ている。	
34		定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%		保護者からの相談については適宜対応しているが、もう少しゆっくり時間をかけてお話できるように工夫していきたい。
35		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	92%	8%	座談会後に保護者同士の交流が持てるよう場の提供や保育者も参加しての交流を行なっている。	
36		子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%		
37		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	92%	8%		
38		個人情報取扱いに十分注意しているか	100%	0%		
39		障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%		
40		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	100%	0%	夏祭りに地域の方に参加していただいた。	
41		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	92%	8%		防犯対策(不審者)を強化する必要があると感じる。
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	92%	8%		
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%	0%	利用開始時に必ず確認するようにしている。	
44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	92%	8%			
非常時等の対応	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	内部研修や委員会等で虐待防止に努めている。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	75%	25%	今のところやむを得ず身体拘束を行うようなケースがないが、身体拘束が必要となる子どもが利用する場合は、事前に保護者に説明を行い、適切に対応する。	